顧客を守る! ▶顧客の生活を支える

顧客の施設等の耐災害性を強化する

035

シートの壁で豪雨の建物浸水を 抑制する水防ツール

取組主体		
太陽工業株式会社		
従業員数	想定災害	実施地域
534 人	豪雨等	全国

従来の土のうに替わる水防ツール「デルタパネル」を開発。水の侵入部を膜素材で帯状にガードすることで被害を抑え る。組立、連結のみを行えばよいため、一般的な土のうの 10 分の 1 程度の時間で設置が可能。

取組の特徴(はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点)

従来の土のうに替わってゲリラ豪雨等による浸水被害から店舗や住宅等を護る

- テント構造物や土木資材等を手掛ける太陽工業株式会社は、従 来の土のうに替わってゲリラ豪雨等による浸水被害から店舗や住宅 等を護る、水防ツール「デルタパネル」を開発した。
- 同製品は、ゲリラ豪雨等が発生し建物への浸水が予想される際に、 水の侵入部を膜素材で帯状にガードすることで、被害を抑制する。
- シート状の膜素材を用いてアルミフレームやパイプ、メッシュシート等で 構造的にも安定した三角形の断面を形成することで、増水による水 の力に対抗する。膜素材は合成樹脂製で、高い防水性と高負荷に



店舗で利用する際のイメージ図

耐える強度を備えている。また、主要な部分は生地同士の表面を溶かして一体化させることで、水を漏らさない仕 様としている。

 現地にて組立を行い、部品を連結するだけで設置が完了するため、設置までの作業時間は約 10 分と、一般的 な土のうを制作、運搬、積み上げ、設置する場合の 10 分の 1 程度に短縮されるため、緊急時の負担が大幅に 軽減される。



簡易的な組立方法により、設置作業時間を大幅に軽減

• 同社は、地方自治体との災害時応援協定の締結を進めており、有事の際には、同製品に加え、大型テントやエアテ ント、避難用パーテーション等を提供する。令和3年3月時点で、30以上の県市町との災害協定を結んでいる。

現状の課題・今後の展開等

• 現在、災害時応援協定は、南海トラフ地震に対する意識が高い自治体を中心に締結が進んでいるが、できる限 り多くの地域と締結を進められるよう、取り組んでいきたい考えである。

担当者の声

本取組を通じて災害への備えを支援することで、人々が安心して暮らせる社会の実現に貢献していく所存です。

問合せ先

太陽工業株式会社 法人番号:9120001056632

TEL: 06-6306-3111 FAX: 06-6306-3145 E-Mail: web@mb.taiyokogyo.co.jp

